

IP Phone エラー メッセージ : 「Not Enough Bandwidth」

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

この資料はこの IP Phone エラーメッセージおよびそれを解決するために必要な ステップを説明したものです:

前提条件

要件

Cisco は Cisco 通信マネージャ (CallMananger) および Cisco IP フォンのナレッジがあることを推奨します。

使用するコンポーネント

この文書に記載されている情報は基づいた on Cisco Unified Communications Manager バージョン 4.x です。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな (デフォルト) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコ テクニカル ティップスの表記法](#)』を参照してください。

問題

リモートブランチオフィスがセントラルサイトから呼出されるとき IP Phone で エラーメッセージが現れます。

解決策

Cisco Unified CallManager ゲートウェイ ロケーションを指定するパラメータはどれもに設定されないとき、位置は割り当てられないし、帯域幅の利用または消費に制限がありません。ゲートウェイを通したおよび Cisco Unified CallManager セントラルサイトに戻る多数の呼び出しは可能性としては エラーメッセージが現われますサイト間の利用可能な 帯域幅を排出できます。

この問題を解決するために、サイト間の低帯域幅 コーデックを使用して下さい。サイト間の低帯域幅 コーデックを使用するために、IP 電話およびサイト ゲートウェイ両方のための場所および領域を設定して下さい。ゲートウェイがまた場所に割り当てられなければ設定された場所 (帯域幅) または IP 電話のための領域 (コーデック) は目的を機能するために保証することができません。

詳細については[場所の設定](#)の[場所および領域](#)セクションを参照して下さい。

この問題は G.729 および G.723 のようなより低いビットレート コーデックの帯域幅を、維持するために圧縮を使用する接続にとって重要です。IP 電話およびゲートウェイはまた領域は割り当てる必要があります

この問題はサイト間の帯域幅の利用を高めたネットワークが初期設定のためによりよくあります

場所および領域が既に設定されているインストールでは、このエラーはこれらの理由により現われることができます:

- サイト間の許可された呼び出しの数は超過します。すなわち、すべての割り当てられた帯域幅が消費されます。コールが場所の間で開始されるたびに、Cisco Unified CallManager はコールに使用するコーデックに基づいて設定されたプールからのある程度の帯域幅の割り当て解除します。ある特定のコールのためのプールに十分な帯域幅がないとき、コールを作ることを試みる電話でない十分な帯域幅 メッセージが現れます。
- いくつかの Cisco 通信 Manager 制限が達しない時でさえ (Cisco Unified CallManager) の初期バージョンでは、このエラーは時々発生します。これは帯域幅が切断された呼び出しによってプールに戻らない Cisco 通信 Manager のバグが原因です。これらの問題は最新のサービスパックで解決されます。問題を、アップグレード最新のサービスパックに解決するため。
- 間違ったサーバ名が CCM サーバグループ設定で使用されるときこのエラーメッセージが現れるかもしれません。正しいサーバ名が CCM サーバグループ設定の下で追加されるようにして下さい。
- もし可能なら、Database Layer (DBL) モニタ サービスを再開することを試みて下さい。

この問題に即時回避策のための Cisco Unified CallManager を再起動して下さい。

帯域幅を監視するために、これらのステップを完了して下さい:

1. Cisco CallManagerサービス パラメータの LocationsTraceDetailsFlag サービスパラメータを作成して下さい。型をプールにし、本当に値を設定して下さい。

2. Cisco CallManagerサービスのための詳しいトレースを有効にしてください。問題が発生する時呼出および呼出し番号を、また規定してください。
3. すべての場所で利用可能な Perfmon と帯域幅の量をチェックしてください。カウンター CurrentAvailableBandwidth を追加すれば Cisco 場所からの MaxAvailableBandwidth は反対します。これは各コールのためのトレースファイルに帯域幅の値を置きます。帯域幅を使い果たしたかどうか、そしていつ確認するためにトレースファイルを検知してください。

関連情報

- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声とユニファイド コミュニケーションに関する製品サポート](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)